

(9) 中学校英語

① 出題方針

ア 学習指導要領の目標、内容に即し、「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の3領域から出題する。

イ 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」「表現の能力」「理解の能力」「言語や文化についての知識・理解」の4つの観点から出題する。

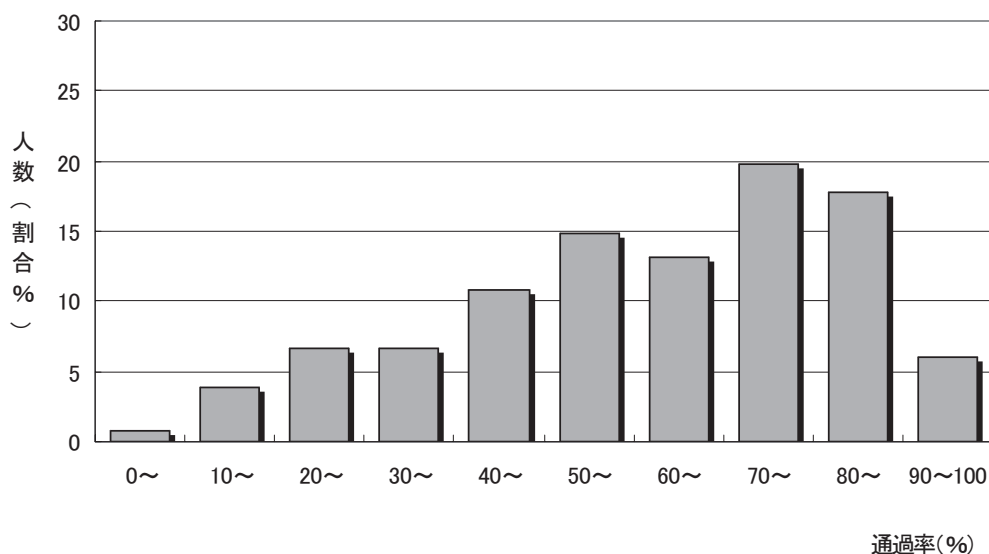
② 通過率と通過率分布（調査実施生徒 12,488人対象）

ア 通過率

通過率	設定通過率	通過率－設定通過率
61.7%	60.1%	+1.6

イ 通過率の分布

通過率 (以上～未満)	0～10	10～20	20～30	30～40	40～50	50～60	60～70	70～80	80～90	90～100 (以下)
分布(%)	0.7	3.8	6.6	6.6	10.8	14.8	13.1	19.8	17.8	6



考 察

- 通過率は61.7%で設定通過率と同程度であり、学習内容はおおむね定着していると考えられる。
- 通過率が60%を超える生徒が6割近くを占めるものの、全体的に学習内容の定着にばらつきがみられる。

③ 各設問の通過率

評価の観点

- ① 関心・意欲・態度
- ② 表現の能力
- ③ 理解の能力
- ④ 知識・理解

難易度

- A 基礎・基本
- B 標準
- C 応用・発展

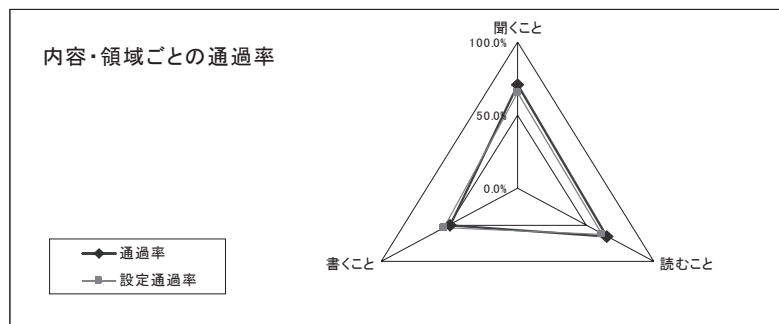
問題	連番	内容・領域	評価の観点	難易度	内 容	通過率	設定通過率
1	(1)	1	聞くこと	③ B	絵の内容についての質問に対する適切な応答文を選択肢の中から選ぶ。	47.1%	65.0%
	(2)	2		③ B	絵の内容についての質問に対する適切な応答文を選択肢の中から選ぶ。	67.2%	65.0%
	(3)	3		③ A	絵の内容についての質問に対する適切な応答文を選択肢の中から選ぶ。	85.9%	70.0%
	(4)	4		③ A	絵の内容についての質問に対する適切な応答文を選択肢の中から選ぶ。	92.3%	70.0%
2	(1)	5	聞くこと	③ A	自己紹介の内容についての質問に対する適切な答えを選択肢の中から選ぶ。	82.5%	70.0%
	(2)	6		③ A	自己紹介の内容についての質問に対する適切な答えを選択肢の中から選ぶ。	84.8%	70.0%
	(3)	7		③ A	自己紹介の内容についての質問に対する適切な答えを選択肢の中から選ぶ。	83.5%	70.0%
3	(1)	8	聞くこと	③ B	相手の発話に対する適切な応答文を選択肢の中から選ぶ。	62.6%	65.0%
	(2)	9		③ A	相手の発話に対する適切な応答文を選択肢の中から選ぶ。	72.5%	70.0%
	(3)	10		③ B	相手の発話に対する適切な応答文を選択肢の中から選ぶ。	71.4%	65.0%
	(4)	11		③④ C	相手の発話に対する適切な応答文を選択肢の中から選ぶ。	30.8%	40.0%
4	(1)	12	読むこと	③ B	何についての説明文なのかを選択肢の中から選ぶ。	79.8%	65.0%
	(2)	13		③ B	何についての説明文なのかを選択肢の中から選ぶ。	42.3%	65.0%
	(3)	14		③ B	何についての説明文なのかを選択肢の中から選ぶ。	73.8%	65.0%
	(4)	15		③ B	何についての説明文なのかを選択肢の中から選ぶ。	76.9%	65.0%
5	(1)	16	読むこと	③ B	スピーチを読み、内容についての質問に対する適切な答えを選択肢の中から選ぶ。	76.9%	65.0%
	(2)	17		③ B	スピーチを読み、内容についての質問に対する適切な答えを選択肢の中から選ぶ。	70.9%	65.0%
	(3)	18		③ B	スピーチを読み、内容についての質問に対する適切な答えを選択肢の中から選ぶ。	79.3%	65.0%
	(4)	19		③ C	スピーチを読み、内容についての質問に対する適切な答えを選択肢の中から選ぶ。	48.5%	50.0%
6	(1)	20	読むこと	③ B	対話文を読み、内容についての質問に対する自分の考えを答える。	57.1%	60.0%
	(2)	21		③ B	対話文を読み、内容についての質問に対する適切な答えを選択肢の中から選ぶ。	71.7%	65.0%
	(3)	22		③ B	対話文を読み、内容についての質問に対する適切な答えを選択肢の中から選ぶ。	65.3%	65.0%
	(4) 質問ア	23		③ C	対話文を読み、内容についての質問に対する適切な答えを選択肢の中から選ぶ。	34.8%	50.0%
	(4) 質問イ	24	③ B	対話文を読み、内容についての質問に対する適切な答えを選択肢の中から選ぶ。	70.7%	65.0%	
7	(1)	25	書くこと	②④ B	メモの内容が伝わるように () 内に適切な語を正しく書く。	46.9%	55.0%
	(2)	26		②④ B	メモの内容が伝わるように () 内に適切な語を正しく書く。	57.9%	55.0%
		27		②④ B	メモの内容が伝わるように () 内に適切な語を正しく書く。	40.9%	55.0%
	(3)	28		②④ C	メモの内容が伝わるように () 内に適切な語を正しく書く。	23.2%	40.0%
		29		②④ B	メモの内容が伝わるように () 内に適切な語を正しく書く。	40.9%	50.0%
	(4)	30		②④ B	メモの内容が伝わるように () 内に適切な語を正しく書く。	57.3%	60.0%
	31	②④ B	メモの内容が伝わるように () 内に適切な語を正しく書く。	39.6%	55.0%		
8	(1)	32	書くこと	②③ A	自然な流れの対話になるように空白部分に入る3語以上の英文を書く。	79.3%	70.0%
	(2)	33		①②③ B	自然な流れの対話になるように空白部分に入る3語以上の英文を書く。	63.9%	60.0%
9	(1)	34	書くこと	①②③ C	英語での質問に3語以上の英語で答える。	10.3%	40.0%
	(2)	35		①②③ C	英語での質問に3語以上の英語で答える。	40.1%	40.0%
10	(1)	36	書くこと	① B	自己紹介について、与えられた出だしに従い、5文以上書く。	83.0%	60.0%
	(2)	37		②③ B	自己紹介について、与えられた出だしに従い、5文以上書く。	71.7%	55.0%
平均						61.7%	60.1%

考 察

○ 全問題のうち、設定通過率を上回るものが17問、同程度のものが10問、下回るものが10問であり、学習内容はおおむね定着できると考えることができる。

④ 内容・領域ごとの通過率

内容・領域等	聞くこと	読むこと	書くこと
通過率(%)	71.0	65.2	50.4
設定通過率(%)	65.5	62.3	53.5



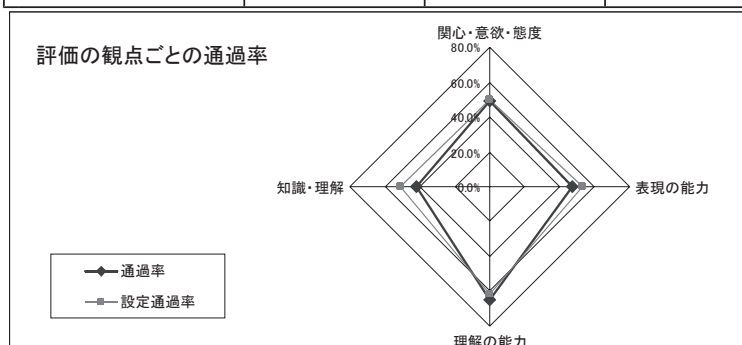
考 察

○ 「聞くこと」については、通過率は設定通過率を上回っていることから学習内容は定着していると考えることができる。

「読むこと」「書くこと」については、通過率は設定通過率と同程度であることから学習内容はおおむね定着していると考えることができる。

⑤ 評価の観点ごとの通過率

評価の観点	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
通過率(%)	49.0	47.3	64.7	41.9
設定通過率(%)	50.0	52.9	61.9	51.3



考 察

○ 「理解の能力」「関心・意欲・態度」については、通過率は設定通過率と同程度であり、おおむね満足できる状況にあるが、「表現の能力」「知識・理解」については、設定通過率を大きく下回っていることから、満足できない状況と考えることができる。

⑥ 17年度調査において課題とされた内容等の状況

課題1 相手の発話に適切に対応すること

(内容・領域) 聞くこと	(通 過 率) 71.4%
(問題) ③ (3)	(連番) 10 (設定通過率) 65.0%
<p>放送で聞こえる英文 Let's talk about sports today I like sumo How about you?</p> <p>(3) <授業でALTの先生から></p> <p>1 I'm fine, thank you. 2 I like sumo, too. 3 Sorry, I'm studying English. 4 Yes, I like English.</p> <p>【考察】</p> <p>○ 通過率は設定通過率を6.4ポイント上回っており、質問や指示などの相手の発話に適切に応答することについては、改善がみられる。しかしながら、聞くことについては、引き続き、音変化等への習熟も含め、聞き取りのスキルを高める工夫が必要である。</p>	

課題2 やや長い英文を読んで内容を正確に理解すること

(内容・領域) 読むこと	(通 過 率) 34.8%
(問題) ⑥ (4)	(連番) 23 (設定通過率) 50.0%
<p>(4) 次の質問に対するもっとも適切な答えを、下の1から4の中からそれぞれ1つ選んで、その番号を答えなさい。</p> <p>質問 ア When is Ken going to come back to Japan?</p> <p>答え 1 On August 4. 2 On August 10. 3 On August 14. 4 On August 24.</p> <p>【考察】</p> <p>○ 通過率は設定通過率を15.2ポイント下回っており、内容を深く読んで滞在期間や時差等を考えながら答えを導き出す等の問題について、引き続き課題があると考えられる。</p> <p>今後、日々の英語の授業の中で、天気・曜日・日付などとともに、時差等についても、繰り返し取り扱い、習熟させる必要がある。</p>	

(調査問題、解答例等は128、129、132ページ参照)

課題3 基本的な単語や語句を書くこと

(内容・領域) 書くこと	(通 過 率) 40.9%
(問題) 7 (3) (連番) 27	(設定通過率) 55.0%
<p>【マークに伝えたい内容】</p> <p>(1) 友達トムが、昨日、日本に来た。 (2) 一週間滞在する予定である。 (3) 今週の上曜日に会うことができるか。 (4) 明日の朝、電話をかけてほしい。</p> <p>【英語でのメモ】【* には同じ語が入る】</p> <p>(1) Your friend Tom () to Japan yesterday. (2) He is () to stay for one week. (3) () you see (*) this ()? (4) Please () (*) () morning.</p> <p>【考察】 ○ 通過率は設定通過率を14.1ポイント下回っており、助動詞の“can”など基本的な単語が身に付いていない状況がある。基本的な単語や語句等については、正確に書けるかどうかを適宜把握し、指導につなげるのが大切である。</p>	

(内容・領域) 書くこと	(通 過 率) 10.3%
(問題) 9 (1) (連番) 34	(設定通過率) 40.0%
<p>9 次の(1)(2)の会話が成り立つように、下線部に3語以上の英語を入れなさい。</p> <p>(1) A: I went to the library. B: _____ A: For two hours.</p> <p>【考察】 ○ 通過率は設定通過率を29.7ポイント下回っており、期間等を尋ねる“How long ~ ?”という表現が身に付いていないと考えられる。基本的な疑問詞を使った疑問文とその応答の仕方(特に、句等で簡単に答える場合)について十分に習熟させる必要がある。</p>	

課題4 まとまった量の英文を書くこと

(内容・領域) 書くこと	(通 過 率) 71.7%
(問題) 10 (2) (連番) 37	(設定通過率) 55.0%
<p>10 あなたは交換留学生としてイギリスの中学校に行きました。明日は先生から教室で自己紹介するように言われています。あなたの自己紹介の内容を5文以上で書きなさい。ただし、My name is ...を第1文とします。</p> <p>Hello. My name is</p> <p>【考察】 ○ 通過率は設定通過率を16.7ポイント上回っており、一人ひとりが意欲的に取り組み、自分について表現しようとした結果と考えられる。まとまった量の英文を書かせる指導については、様々なトピックを幅広く扱うだけでなく、毎学年、同一のトピックについて書かせ、表現の幅を広げるなどの取組も必要と考えられる。</p>	

(調査問題、解答例等は130、132、133ページ参照)

⑦ 今後の指導について（指導方法改善のポイント）

全 体

- ◆ 「聞くこと」については学習内容が定着しており、「読むこと」「書くこと」については学習内容がおおむね定着していると考えられる。今後とも、聞く、話すといった活動を効果的に授業に取り入れるとともに、まとまった量の英文を読んで、内容を正確に読み取る力等をさらに育成することが大切である。
- ◆ 「書くこと」については、前年度と比較して改善がみられるものの、通過率は設定通過率をやや下回っている。基本的な語句等については、正確に書いて表現できるよう繰り返し指導していくことが大切である。

内容・領域別

- ◆ 聞くこと
 - ・ 語句や文を聞き分けたり、質問や指示などに適切に応答したりすることについては、学習内容の定着がみられる。今後とも、既習表現や **classroomEnglish** を積極的に用いて授業を進めるとともに、英語でのコミュニケーション活動を効果的に仕組むことが必要である。その際、CDやDVD等の視聴覚機器やA L Tを効果的に活用し、生徒の興味・関心を高めながら、言語材料にふれさせることが大切である。
- ◆ 読むこと
 - ・ 「読むこと」については、学習内容がおおむね定着していると考えられるが、さらに教科書教材を用いた指導を継続していくとともに、より深く読み込むような指導法を工夫したり、英字新聞やインターネットニュースなど教科書以外の英文に多くふれさせたりするなどの取組が大切である。
- ◆ 書くこと
 - ・ 昨年度に引き続き、基本的な単語や文を正しく書くことに課題があることから、必修単語や基本文型などについて、反復練習や小テストによるチェック等を通して、定着を図る必要がある。その際、単に書く練習をさせるだけでなく、歌（チャンツ）やリズムボックス等を用いるなど意欲を高める雰囲気づくりを工夫することも大切である。
 - ・ 「自己紹介」など何度も扱う内容には、慣れ親しんだ表現を用い、詳しく記述した解答がみられた。しかしながら、依然として文章全体の構成を意識しながらまとまった量の英文を書くことに課題があると考えられることから、様々なトピックについて自分の考えなどをまとめるといった活動を継続的にかつ反復して行う必要がある。